



RS_CodeScan



バーコード付き書類



患者ID番号のバーコードがついた紙媒体をドキュメントスキャナや複合機などで次々と読み取り、RS_Baseで自動ファイリングできるソフトです



複合機
スキャナー

RS_CodeScan



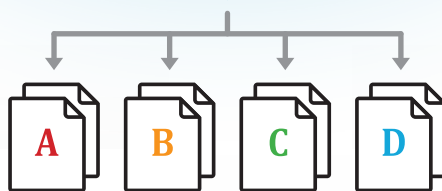
自動振り分け

RS_CodeScanの特徴

JPGやPDFファイルに対応



検査名の振り分けが可能



スキャン後、自動ファイリングが可能



RS_CodeScanで出来る事

バーコードがある帳票

患者ID番号のバーコードがある書類は、ドキュメントスキャナや複合機で次々と読み込むことでRS_Baseが自動でファイリングします。

※異なる検査名で登録したい場合、保存フォルダを分けることで対応できます。
※検査日はファイリングした日となります。

バーコードがない帳票

RS_Baseから登録したい書類名を選択後、ドキュメントスキャナや複合機で検査名毎に定めたフォルダへ保存するとRS_Baseが自動でファイリングします。

※診察券にバーコードがあれば、1枚目に診察券を読み込めば自動ファイリングします。
※検査日はファイリングした日となります。

一眼レフカメラやデジカメの場合

1枚目に患者ID番号のバーコードを撮影し、カメラのPC連携ソフトを利用して指定するフォルダへ保存するだけでRS_Baseが自動でファイリングします。

※検査日はファイリングした日となります。